与謝野町の「関係構築"ゆるやか交流"プロジェクト」への寄付について ~企業版ふるさと納税制度の利用~

当社はこのたび地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)を活用し、大江山製造所の地元自治体である京都府与謝郡与謝野町が取り組む地方創生プロジェクトに 1,000 万円の寄付をおこないました。

与謝野町の地方創生プロジェクトは5つのプロジェクトからなっており、本寄付金はその一つである「関係構築"ゆるやか交流"プロジェクト」の文化財保護・活用事業の「旧加悦鉄道車両を保護する覆屋等建築工事」に充当される予定です。

本寄付の対象となる当該覆屋建築には、かつて当社連結子会社の宮津海陸運輸㈱が運営し、2020年3月に閉園した「加悦SL広場」で展示保存されていた鉄道車両3両(※)が新たに展示される予定となっています。

※3 両とも旧加悦鉄道を走行。大江山鉱山のニッケル鉱石、丹後ちりめん、旅客の輸送に従事し、うち 1両は国指定重要文化財、2両は与謝野町指定文化財。3 両とも宮津海陸運輸㈱から与謝野町に 無償譲渡されます。

当社は「中期経営計画 2020」において基本戦略の一つとして掲げる「強固かつ自立した事業基盤をベースとした環境・社会との共生」を図るべく、当社グループ自らの持続可能性を高めるとともに、環境・社会との共生を通じて「持続可能な社会の実現」に貢献してまいります。



右:与謝野町 山添 藤真 町長左:当社取締役会長 木村 始



旧加悦鉄道2号機関車(重要文化財)

以上

本件に関するお問い合わせ:大江山製造所 総務部 (電話:0772-46-3121)